

議案第108号

第一次山陽小野田市総合計画に係る基本計画の変更について

次のとおり第一次山陽小野田市総合計画に係る基本計画を変更することについて、山陽小野田市議会の議決すべき事件を定める条例（平成24年山陽小野田市条例第25号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

平成27年12月2日提出

山陽小野田市長 白井博文

第5章人が輝く心豊かなまちづくりの14意欲のある人づくりの（3）高等学校・高等教育機関との連携・活用を次のように変更する。

14 意欲のある人づくり

(3) 高等学校・高等教育機関との連携・活用

基本方針

教育ニーズの多様化に対応した魅力ある高等学校づくりを促進します。また、地域における生涯学習や人材育成の取組を推進するため、山口東京理科大学の充実・活用や同大学との連携を促進します。

●目標指標

指 標	説 明	基準値		現状値 (H23年度)	目標値 (H29年度)
		基準年	数 値		
生涯学習、企業の研究活動等における大学の利活用に対する市民満足度	市民アンケート調査	H18.1	44%	47% (H24.8)	増やす

現状と課題

●現状

本市には、県立高等学校3校と私立高等学校1校があり、それぞれに特色のある学校づくりが進められています。

山口東京理科大学は、昭和62年(1987年)に短期大学として開校し、その後、平成7年(1995年)に4年制に改組転換され、時代をリードする人材の養成、科学技術をもって地方の活性化と教育の充実を図っています。

また、同大学と本市は、平成18年(2006年)に包括的連携協定を締結し、「山陽小野田市かがく博覧会」や「科学体験講座」等の事業を行い、連携を推進しており、平成28年(2016年)4月からは公立大学に移行し、公立理工系大学として教育研究に取り組みます。

●課題

社会が高度化、多様化する中で、高等学校については、社会の変化に対応した魅力ある学校づくりを進めていくことが重要です。

また、高等教育機関については、個性豊かな活力ある地域社会を形成するために、その持てる多くの知的資源をまちづくりに活用することが必要です。

名 称		学科・コース
高校	県立	小野田高等学校 普通科 (定時制) 普通科
		小野田工業高等学校 機械科・情報科学科・化学工業科 (定時制) 機械科
		厚狭高等学校 普通科・総合家庭科 (定時制) 商業科
	私立	サビエル高等学校 普通科
大学	私立	山口東京理科大学 工学部(機械工学科・電気工学科・応用工学科) 大学院(工学研究科)

※山口東京理科大学は平成28年(2016年)4月から公立大学に移行します。

施策体系

(3) 高等学校・高等教育機関との連携・活用

① 高等学校との連携

② 高等教育機関の充実・活用や高等教育機関との連携

施策展開

① 高等学校との連携

生徒の多様な学習ニーズや時代の変化に対応できる学校づくりを支援するとともに、中学校との連携や地域社会との交流を促進します。

<主な取組>

- 私立高等学校教育の振興
- 中学生に対する学習指導の連携
- 高校生の地域社会との交流の促進

② 高等教育機関の充実・活用や高等教育機関との連携

高等教育機関である山口東京理科大学の教育研究環境や施設の整備・充実を図ります。また、市と同大学と地域の連携を進め、「地域のキーパーソン」の育成など、同大学が有する高度で専門的な資源を学校、地域へ還元することにより、地域社会の発展を図ります。

<主な取組>

- 山口東京理科大学の教育研究環境の整備・充実
- 山口東京理科大学の施設の整備・充実
- 大学と連携した市民開放講座の充実・支援
- 小・中学生に対する学習指導の連携

変更後

変更前

14 意欲のある人づくり

14 意欲のある人づくり

(3) 高等学校・高等教育機関との連携・活用

(3) 高等学校・高等教育機関との連携・活用

基本方針

教育ニーズの多様化に対応した魅力ある高等学校づくりを促進します。また、地域における生涯学習や人材育成の取組を推進するため、山口東京理科大学の充実・活用や同大学との連携を促進します。

基本方針

教育ニーズの多様化に対応した魅力ある高等学校づくりを促進します。また、地域における生涯学習の充実に向け、高等教育機関との連携・活用を促進します。

●目標指標

指標	説明	基準値		現状値 (H23年度)	目標値 (H29年度)
		基準年	数値		
生涯学習、企業の研究活動等における大学の利活用に対する市民満足度	市民アンケート調査	H18.1	44%	47% (H24.8)	増やす

●目標指標

指標	説明	基準値		現状値 (H23年度)	目標値 (H29年度)
		基準年	数値		
生涯学習、企業の研究活動等における大学の利活用に対する市民満足度	市民アンケート調査	H18.1	44%	47% (H24.8)	増やす

現状と課題

●現状

本市には、県立高等学校3校と私立高等学校1校があり、それぞれに特色のある学校づくりが進められています。

山口東京理科大学は、昭和62年(1987年)に短期大学として開校し、その後、平成7年(1995年)に4年制に改組転換され、時代をリードする人材の養成、科学技術をもって地方の活性化と教育の充実を図っています。

また、同大学と本市は、平成18年(2006年)に包括的連携協定を締結し、「山陽小野田市かがく博覧会」や「科学体験講座」等の事業を行い、連携を推進しており、平成28年(2016年)4月からは公立大学に移行し、公立理工系大学として教育研究に取り組めます。

現状と課題

●現状

本市には、県立高等学校3校と私立高等学校1校があり、それぞれに特色のある学校づくりが進められています。

山口東京理科大学は、昭和62年(1987年)に短期大学として開校し、その後、平成7年(1995年)に4年制に改組転換され、時代をリードする人材の養成、科学技術をもって地方の活性化と教育の充実を図っています。

また、同大学と本市は、平成18年(2006年)に包括的連携協定を締結し、「山陽小野田市かがく博覧会」や「科学体験講座」等の事業を行い、連携を推進しています。

●課題

社会が高度化、多様化する中で、高等学校については、社会の変化に対応した魅力ある学校づくりを進めていくことが重要です。

また、高等教育機関については、個性豊かな活力ある地域社会を形成するために、その持てる多くの知的資源をまちづくりに活用する必要があります。

●課題

社会が高度化、多様化する中で、高等学校については、社会の変化に対応した魅力ある学校づくりを進めていくことが重要です。

また、高等教育機関については、個性豊かな活力ある地域社会を形成するために、その持てる多くの知的資源をまちづくりに活用する必要があります。

名 称		学科・コース
高校	県立	小野田高等学校 普通科 (定時制) 普通科
		小野田工業高等学校 機械科・情報科学科・化学工業科 (定時制) 機械科
		厚狭高等学校 普通科・総合家庭科 (定時制) 商業科
	私立	サビエル高等学校 普通科
大学	私立	山口東京理科大学 工学部 (機械工学科・電気工学科・応用工学科) 大学院 (工学研究科)

※山口東京理科大学は平成 28 年(2016 年)4 月から公立大学に移行します。

名 称		学科・コース
高校	県立	小野田高等学校 普通科 (定時制) 普通科
		小野田工業高等学校 機械科・情報科学科・化学工業科 (定時制) 機械科
		厚狭高等学校 普通科・総合家庭科 (定時制) 商業科
	私立	サビエル高等学校 普通科
大学	私立	山口東京理科大学 工学部 (機械工学科・電気工学科・応用工学科) 大学院 (工学研究科)

第5章 人が輝く心豊かなまちづくり

施策体系

(3) 高等学校・高等教育機関との連携・活用

- ① 高等学校との連携
- ② 高等教育機関の充実・活用や高等教育機関との連携

施策展開

① 高等学校との連携

生徒の多様な学習ニーズや時代の変化に対応できる学校づくりを支援するとともに、中学校との連携や地域社会との交流を促進します。

<主な取組>

- ・私立高等学校教育の振興
- ・中学生に対する学習指導の連携
- ・高校生の地域社会との交流の促進

② 高等教育機関の充実・活用や高等教育機関との連携

高等教育機関である山口東京理科大学の教育研究環境や施設の整備・充実を図ります。また、市と同大学と地域の連携を進め、「地域のキーパーソン」の育成など、同大学が有する高度で専門的な資源を学校、地域へ還元することにより、地域社会の発展を図ります。

<主な取組>

- ・山口東京理科大学の教育研究環境の整備・充実
- ・山口東京理科大学の施設の整備・充実
- ・大学と連携した市民開放講座の充実・支援
- ・小・中学生に対する学習指導の連携

第5章 人が輝く心豊かなまちづくり

施策体系

(3) 高等学校・高等教育機関との連携・活用

- ① 高等学校との連携
- ② 高等教育機関との連携・活用

施策展開

① 高等学校との連携

生徒の多様な学習ニーズや時代の変化に対応できる学校づくりを支援するとともに、中学校との連携や地域社会との交流を促進します。

<主な取組>

- ・私立高等学校教育の振興
- ・中学生に対する学習指導の連携
- ・高校生の地域社会との交流の促進

② 高等教育機関との連携・活用

市と高等教育機関と地域の連携を進め、高等教育機関が有する高度で専門的な資源を学校、地域へ還元することにより、地域社会の発展を図ります。

<主な取組>

- ・大学と連携した市民開放講座の充実・支援
- ・小・中学生に対する学習指導の連携